

Ⅱ 調査回答者の概要

1. 職種

一般事務職	外交・営業	工場・生産現場	マスコミ現場	その他現業	販売員・店員	教職員	保育士
772 (42.9)	14 (0.8)	5 (0.3)	4 (0.2)	21 (1.2)	8 (0.4)	142 (7.9)	123 (6.8)
看護師	学童保育 指導員	介護福祉 労働者	研究職	その他 専門職	運輸・交通	その他	無回答
254 (14.1)	7 (0.4)	15 (0.8)	13 (0.7)	370 (20.6)	9 (0.5)	29 (1.6)	14 (0.8)
計							
1800 (100.0)							

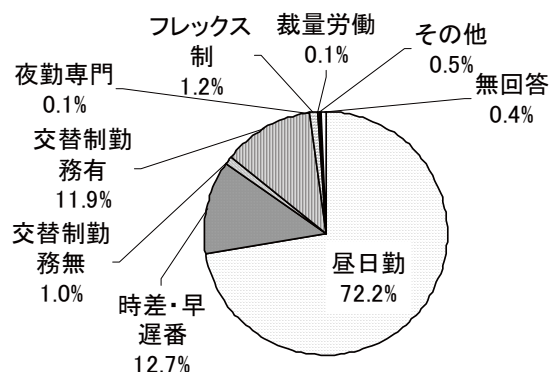
集約の単産割合は、国公労連 41%、自治労連 27%、医労連 8%、全教 5%、福祉保育労 2.7%、生協労連 2.6%、その他合計で 16.4% となっており、国公労連、自治労連、全教で 1318 人（73%）をしめ、回答数 7 割以上が公務職場からの集約となっている。

職種別では一般事務職が 42.9% と一番多く、次いで看護師 14.1%、教職員 7.9% となっている。

「工場・生産現場」「マスコミ現場」「販売員・店員」「学童保育指導員」「研究職」「運輸・交通」は集約数が 1% に満たないため、今回職種比較からはずした。

2. 勤務形態

勤務形態については「昼日勤」が全体の 72.2% と最も多く、次いで「時差、早遅番」12.7%、「交替制勤務有」11.9%、となっている。職種別に見ると、保育士は 88.6% が「時差、早遅番」勤務であり、看護師 71.3%、国家公務員専門職 58.7%、介護福祉労働者 33.3% が「交替制勤務有」であった。夜勤の有無については今回質問していないので不明だが、「交替制勤務有」には相当数夜勤勤務が入っていると思われる。

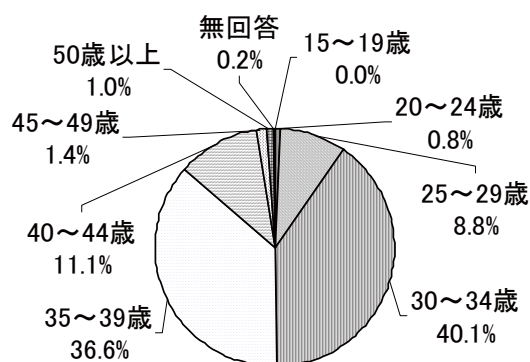


▲ 図 B 回答者の勤務形態 ▲

3. 年齢

全体の年齢層は、30～34 歳 40.1%、35～39 歳 36.6%、40～44 歳 11.1% であった。6 年以内に妊娠・出産体験者を対象としているため 8 割近くが 30 歳代となった。

年齢層を 25～34 歳の範囲で見た時、前回は 60.7% であったが、今回は 48.9% となっている。また 35～44 歳で見ると、前回 35.2%、今回 47.7% となり、前回より年齢層が高い傾向が見られる。職種別では昨年との大きな変化は見られなかった。



▲ 図 C 回答者の年齢 ▲

4. 同居の家族

	一人住まい	夫婦のみ	夫婦と子ども	三世代以上	自分・親・兄弟	自分と子	自身単身赴任	無回答	計
全体	27 (1.5)	40 (2.2)	1366 (75.9)	298 (16.6)	10 (0.6)	49 (2.7)	2 (0.1)	8 (0.4)	1800 (100.0)
昼日勤	10 (0.8)	24 (1.8)	1009 (77.7)	205 (15.8)	10 (0.8)	36 (2.8)	2 (0.2)	3 (0.2)	1299 (100.0)
時差、早遅番	3 (1.3)	6 (2.6)	185 (81.1)	29 (12.7)	0 (0.0)	5 (2.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	228 (100.0)
交替制勤務無	0 (0.0)	1 (5.6)	11 (61.1)	6 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	18 (100.0)
交替制勤務有	14 (6.5)	9 (4.2)	131 (61.2)	52 (24.3)	0 (0.0)	6 (2.8)	0 (0.0)	2 (0.9)	214 (100.0)
夜勤専門	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
フレックス制	0 (0.0)	0 (0.0)	17 (81.0)	3 (14.3)	0 (0.0)	1 (4.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	21 (100.0)
裁量労働	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (88.9)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (100.0)
無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (37.5)	2 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (37.5)	8 (100.0)

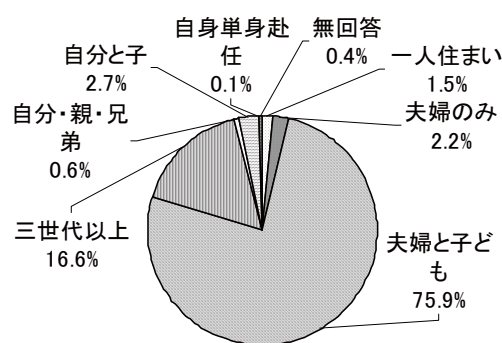
同居家族については、「夫婦と子ども」が一番多く 75.9%、次いで「三世代以上」が 16.6%と前回の割合と大きな変化は見られなかった。

5. 子どもの数

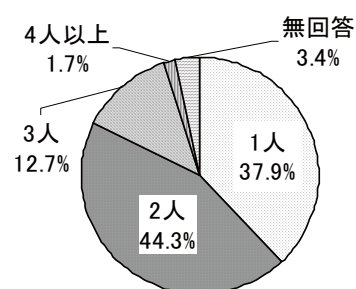
子どもの数は「2人」が 44.3%、「1人」が 37.9%、「3人」が 12.7%、「4人」が 1.7%となった。

6. 片道の通勤時間

片道の通勤時間は「30分程度」が 32.3%、「15分程度または未満」が 29.2%であり、片道の通勤時間 30分以内を合計すると 61.5%であった。



▲ 図D 回答者の同居家族 ▲



▲ 図E 回答者の子ども数 ▲